



りゅうおう こ 龍王っ子のきまり

れいわ ねんどぼん
令和6年度版
ひがしひろしましりつりゅうおうしょうがっこう
東広島市立龍王小学校

とうげこう とき 登下校する時	<ul style="list-style-type: none"> ○決まった道を通り、登下校します。 ○7：35～7：50に学校に到着するように登校班で登校します。 ○登校後は校外には出ません。 ○決まった服装やランドセルで学校に来ます。 ○気持ちのよいあいさつをします。
ももの 持ち物について	<ul style="list-style-type: none"> ○学校には、カードやゲーム、お金、おかし、携帯電話など必要のないものを持って来ません。（放課後や休日も持ってきません。） また、ランドセル、筆箱等に不必要な物はつけません。 ※学校に持ち込まれた不要なものは、学校で預かり保管し、保護者を通じて返却するか、学校で処分します。 ※校長の許可（特別な理由による）なしに児童が携帯電話を校内に持ち込んだ場合は、学校で数日預かる場合もあります。（返却は学校から保護者へ行きます。） ○すべての物に記名します。 ○自分の持ち物は大切にします。また、ほかの人の持ち物を勝手にさわったり使ったりしません。
ふでばこ 筆箱について	<ul style="list-style-type: none"> ○筆箱や鉛筆は、学習に集中できるようなシンプルなものを使います。 ○シャープペンシルは使わないので、持ってきません。 ○鉛筆のキャップは、1～3年生は使用しません。4～6年生は必要に応じて使ってもよいです。 ○1～3年生は低学年使用の筆箱（箱型）を使いましょう。 ○ノートに書く時は下じきを使いましょう。
<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="margin: 0;">ふでばこ なか <筆箱の中></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 鉛筆・・・2B, B（5, 6本） 前日に削っておく。（学校では削らない） ② 消しゴム・・・白くてシンプルなもの。においのないもの。 ③ 赤青鉛筆・・・5, 6年は赤, 青ボールペンを使ってもよい。 ④ ラインマーカー・・・5, 6年は使ってもよい。（1本） ⑤ ものさし・・・15 cm 程度で目盛りが読みやすくシンプルなもの。 </div>	
ふくそう 服装について	<ul style="list-style-type: none"> ○基準服…上着、半ズボン・スカート、白いポロシャツ、白いくつ下、白い運動ぐつ（ワンポイントやラインの入らないもの） ○5月から10月は上着をぬいで登校してもよいです。 ○名札を左胸部によく見えるようにつけます。 ○下ぐつはかかと、上ぐつはかかとと前のゴムに名前を書きます。

○髪につけるピンやゴムは、黒・紺・茶色にします。
 (肩にかかる髪はゴムでくくり、前髪は目にかからないようにします。)

＜冬の服装について＞ ※冬の服装については、冬に指導をします。
 ○長ズボン（黒、紺）、ベスト・セーター（黒、紺）、手ぶくろ、マフラー、ジャンパー
 ー等は気温や体の調子に合わせ、必要に応じて着ます。
 ○マフラー・ジャンパー・ウインドブレーカーの上下等の防寒着は、学校に着いたら
 ランドセルの中に入れます。

ほうかご
放課後について

○決まった時刻までに、家に帰ります。
 前期始業式～9月 午後6時 10月～春休み終わりまで 午後5時
 ○子どもどうして、物やお金をあげたりもらったり、交換したりしません。
 (貸し借りもしません。)
 ○屋外での飲食はしません。
 ○次の場所には、子どもだけで行きません。
 <校区外・映画・ゲームセンター・カラオケ・お店・飲食店（ファーストフード店な
 ど）・川や池>
 ※万引き、自転車盗、火気乱用、無断外泊、夜間徘徊・外出などの行為は警察と連携をとる場合
 があります。
 ○大人が留守の家には、上がりません。

じてんしゃの
自転車の乗り
かた
方について

○自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶります。(ベルトをきちんと締めます。)
 ○3年生以下の方は、子どもだけでは道路で自転車に乗れません。
 4年生以上の方も、国道では自転車に乗れません。(横断歩道や踏切は押して渡り
 ます。)
 ○遊ぶときに、自分の持ち物を自転車のかごに入れっぱなしにしたり、置きっぱなしに
 したりしません。

◎法令・法規に違反した行為、本校の「きまり」などに従わない行為等、問題行動への特別
 な指導として次の通り反省指導を行います。

- (1) 説諭・反省文を書かせる。
- (2) 別室反省指導

学校と家庭が共通認識のもと、連携・協力しながら子どもの健全な育成を図ってい
 きましょう。

冷蔵庫など、よく見えるところに貼っておきましょう!

